



健康なからだは健康な食べものは健康な土から。

『土』にこだわったミネラル野菜

先月号で紹介したミネラル野菜は『土』づくりにこだわって栽培しています。

まず、畑中の土壌の状態を知るために「土壌診断」を行います。

「土壌診断」では、一般的な窒素、リン酸、カリ、pH（水素イオン濃度）のほか、微量要素であるマンガン、鉄などの土壌中に含まれる19項目を詳細に分析しています。

土壌診断に応じて堆肥やミネラル資材による微量要素を投入し、栄養状態を標準（図1参照）に近づけ、バランスの取れた土づくりを行います。

さらに、作物の生育状況により追肥などを行い、作物の微量要素のバランスを調整します。

このように管理し栽培された作物は、標準より高いミネラル成分が含まれたものとなります。（図2参照）

ミネラル栽培で生産されたインゲン JAを通じて、ミネラルインゲンとして出荷されます。（図3参照）

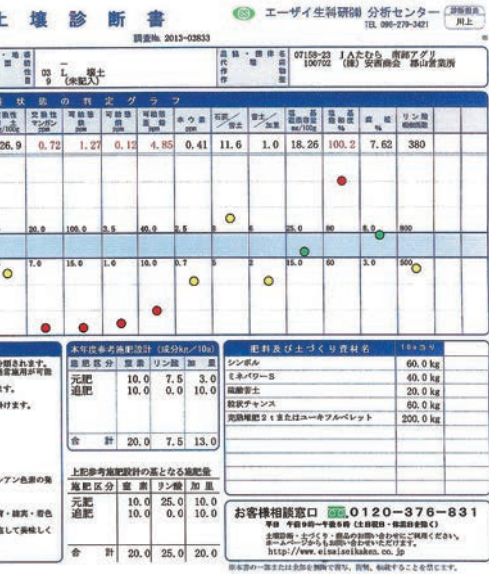


図1

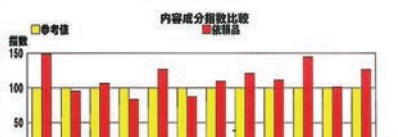
分析報告書

代理店名：(株) 安西商會 郡山営業所

成分名	依頼値	参考値	単位
窒素	2.78	1.9	%
リン	0.41	0.43	%
カリウム	3.73	3.5	%
カルシウム	0.10	0.12	%
マグネシウム	0.19	0.15	%
マンガン	11.6	13.3	ppm
鉄	36.5	33	ppm
銅	8.06	6.7	ppm
亜鉛	18.5	17	ppm
セレン	14.7	10.2	ppm
硼素	5.6	-	mg/kg
ビタC(Vc)	15.2	15	mg/100g
糖度	0.39	-	%
βカロテン	682	540	µg/100g
リコピン	1470	-	µg/100g
水分	93.6	94.0	%

トマトはビタミンA(カロテン)やビタミンCが豊富で、緑黄色野菜とされています。
トマトの赤い色はカロチノイド由来であり、赤・緑色のリコピンと黄色系のカロチンに由来します。活性酸素を除去する抗酸化物質の一つです。
その他、クエン酸や水溶性食物繊維を含んでいるのも特徴です。

【専門医がやさしく教える食品成分辞】『農業技術大系(野菜編)』
※糖度(Brix)は、全糖類にリミキサーにかけたものを測定しました。



内容成分比較
■参考値 ■依頼値

※参考値は、日本食品規格成分2010(品種および栽培時期は不明)を用いました。
※参考値を100とした数値で示します。
※依頼値は「食品の微量元素含有量」より算出しました。
※糖度成分(N-糖)は乾燥物あたりで、それ以外の項目は生果あたりで示しました。
※本表の一部または全部を無断で複製・複製、転載することを禁じます。
※押印のないもの又は、訂正のあるものは無効とします。

図2

図3

